



ロータリーを祝おう

2004-05年度 RI会長
グレン・エステス・シニア

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ



会長 斎藤 昭
幹事 佐藤 孝子

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

第2271回 例会会報 平成17年6月7日(火) 曇(本年度 第43回)

ゲストスピーチ⑮

「ココロが食べる」遊び心を持って、食生活しらべ

東北公益文科大学 助教授 渡辺 暁雄氏



ただ今ご紹介にあずかりました、東北公益文科大学の渡辺暁雄です。庄内の地にまいりましたあつという間に4年以上の月日がながれまして、この間、地域の方々とも懇意にさせていただいております。

私の専門分野は一応余暇・遊びとなっておりますが、もともとは社会学でありまして、社会学というのは人と人、そして人と地域との関係性を観察・調査・分析する学問です。

今回は、食生活、とくに家庭での食生活を、それに係わる子供と家族との交流の側面から観察してみたいと思いました。子供たちの食生活・食事環境に関して「食事スケッチ法」というユニークな調査手法で行いました。朝昼晩の食卓の絵を描いてもらい、だれと、何を、どんな気持ちで食べているかも含めて調査しました。

食事は単に体に必要な栄養素をとっていればそれで十分なわけではありません。僕は「ココロが食べる」なんて言うんですけど、食卓を誰と、どんな気持ちで囲むかによって、子供たちの「ココロ」に入ってくる栄養の量が大きく違ってくると思います。また食卓に上る品数が少なくなっていたり、単調になったり、偏っていたりという傾向も多くなりました。

以前だったら「主菜」と「副菜」がそろっているのが当然でしたが、最近では「副菜なし」あるいは「主菜なし」というパターンが多くなっています。育ち盛りの子供たちの身体にとって、バランスのとれた食生活というのは、申すまでもなく必要不可欠な

のですが、現代の子供たちをとりまく食生活というのは、大変かたよったものになっています。ひとりぼっちの食卓のことを「孤食」と言いますが、「コショク」は、こんな風にも言い換えることができます。

孤食—ひとりで食べること。

(生活パターンの個別化⇒気楽)

小食—しょうしょく。食べる量が少ないこと。

⇒摂食障害。

個食—自分(個人)の好きなものを、家族おのおのが食べること。(家族バラバラ)

粉食—スパゲティやパンなど、粉を使った主食を好んで食べること。

固食—固定したのも、自分の好きな、決まったものしかたべないこと。(たこやきのみとか)

去食—自分の楽しみ先行で、食(生活)を重要視しない。食から去る。

このすべての「こ食」傾向が、最近の子供たちの食生活に当てはまるようになってきてしまいました。このような傾向性は、なにも大都市部だけではないということを我々もしっかり認知する必要があるでしょう。しかしまだまだ、このあたりでは都市部に比べて食生活をめぐる環境は、相対的に豊かであると言っていると思います。

今後、庄内も地域を挙げて「食の都」として大々的に売り出すそうですし、それは第一次産業の伸張とともに、観光の目玉として大変重要なテーマとなるでしょう。それだけ庄内は日本有数の美味しいものの産地なわけですが、これからは、単に豊かな食材を誇るだけではなく、その豊かな恵みを生み出すこと、そしてそれを食すことが、結果的に家族や近

出席は クラブの活力	本日 の 出席	会員数	46人	前々 回の 出席	出席率	54.76%
		出席数	32人		修正出席数	29人
		出席率	74.42%		確定出席数	69.05%

隣の絆をも深めていくためにはどうするか、そのソフトの部分までも考える必要がでてくるでしょう。例えばお店に「日本酒のソムリエ」がいるとか、お魚博士がいる、あるいは温海町の「足湯カフェ」のように、演出にこだわってみるといったような工夫・サービスが必要になってくると思います。「味が良いだけでなく、ココロもおいしい庄内」に、私は期待します。

会長報告

齋藤 昭

4日(土)国際ロータリー第2800地区立川ロータリークラブ創立30周年記念式典が立川町コミュニティセンターで盛大に開催されました。豊田ガバナー、パストガバナー、立川町長、余目町長、来賓、友好クラブである東京立川RCの28名、親クラブである余目RC、近隣クラブ、我がクラブは11名が参加しました。記念講演は元高等学校長の志田元氏による「庄内の義経伝説」。義経が庄内に立ち寄った内容の他、義経の証文、櫛引町原田重郎左右衛門、弁慶の庄内羽黒権現等いずれもはっきりしたものはなく風説云々といった内容でありました。

祝宴は清川地区の月山魁太鼓、オリジナル曲「天風」「魁風」が披露されました。これを機に立川RCが益々発展されることを祈念した次第です。

理事会報告

1. 協議

(1) 予算決算について

1) 孟宗汁家族例会について

収入 4000円 22名

2000円 2名 計 92000円

東江戸川RCより 寸志 30000円

会津若松RCより 寸志 10000円 お菓子

2) 最終例会について

日時: 6月28日 18:30

会場: 東京第一ホテル鶴岡

登録料: 3,000円

3) 鶴岡RC創立記念日の記念品について

ボールペン 1,050円

(2) WCSについて

(3) 4つのテストの石の移動について

来年度の事業に継続

(4) 年次計画書・活動報告書の会員家族名簿について

(5) 50周年実行委員会について

(6) 会長・幹事記念品について

委員会報告

出席委員会

委員長 本間昭吉君

○メイクアップをされた方

阿蘇君 榎本君 秦君 本間(昭)君 本間(喜)君

加藤賢君 加藤功君 丸山君 松井君 嶺岸君

真島君 越智君 斎藤昭君 佐々木君 富樫君

佐藤孝子君 佐藤友行君 富田君

○ゲスト

渡辺暁雄氏(東北公益文化大学)

スマイル

塚原 初男君 「手作りロータリー理解クイズ20」をお届け致します。正解はすべてe。目的は読んで頂くことです。

佐藤 孝子君 6年ぶりに実家の両親が元気になって、ひ孫に会いに遊びに来ました。新会員の足立さんようこそ。

藤川 享胤君 大変優秀な新入会員のスポンサーを務めさせて頂きました。足立さんをよろしくお願ひします。

11日より24日までシカゴに行きます。家内と共に100周年の国際大会でシニアSAAを務めて参ります。

斎藤 昭君 足立さんの入会、公益大の渡辺先生ユーモアあふれるお話ありがとうございます。5年ぶりで女の子の内孫が誕生致しました。

真島 吉也君 食事のお話、庄内にも色々なスタイルがあることが分かり、ありがとうございました。

新入会員紹介



氏名 足立 篤 司

入会 2005. 6. 7

生年月日 S33. 4. 25

勤務先

山形日産自動車販売(株)

勤務先住所

鶴岡市千石町7-41

tel 0235-22-3400

fax 0235-22-3409

自宅 鶴岡市本町 2-6-6-201